

保育目標：人間として 生きていく力を養い
心身ともに健やかな子どもを育てる



名東保育園 園だより

NO 8

2025 11. 27(木)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135

TEL (052) 701-2622 Fax (052) 701-2676

HP <https://meito-hoikuen.jp/>



実りの秋！ この季節ならではの体験を楽しんで

芋掘り、散歩にさんまパーティー、秋は心がわくわくする楽しい活動がたくさん！ 小春日和に誘われて、散歩先では秋の自然に触れながら、保育園とは違った景色の中を歩いたり、走ったり…。乳児クラスの子もたちは見たり、感じたりしたことを、指差しやことばで伝えてくれます。

幼児クラスはバスに乗って「いもほり遠足」へ！ 日進の広い畑でのいもほりでは、掘っては出てくるさつまいもに、「いもをぬくのを」てつだいにきたよ～」「でっかいおいもぬけた～！」と大喜び。農家の方たちも手伝いに来て下さり、子どもたちと一緒に芋を掘っていただきました。



「さつまいもでてくるかな～！」
(3歳児 いるか組)



どんぐりあったね！
(1歳児 かに組)



大きな葉っぱ見つけたよ！
(0歳児 めだか組)



観察画「さつまいも」
(5歳児 くじら組)



さつまいも、こんなに
ほれたよ！
(5歳児 くじら組)

保育園名物「サンマの骨
せんべい」と「やきそば」！



炭で焼いたサンマ！「おいしい～！」
(5歳児 くじら組)



生のサンマに興味津々！
(4歳児 しろくま組)



楽しい体験から会話も弾み、歌ったり、絵を描いてみたり、子どもたちの表現をより豊かにします。その体験が子どもたちの興味や関心の源になっていくのでしょうか。

実りの秋 心揺れる楽しい体験を通して、心も身体も豊かに…！



乳児クラス 保育参加がありました！



11月に行われた乳児クラスの保育参加。子どもたちが日頃あそんでいる姿を見ていただいたり、お父さん、お母さんも一緒になってあそんだり。親子での楽しい時間となりました。今年は給食の試食もあり、「おいしい！」との声があちこちから聞こえました。また、なかなか顔を合す機会の少ない父母の皆さんの交流の場にもなりました。



大布を使ってわらべうたあそび
(0歳児 あめんぼ・めだか組)



親子でバスごっこ！
(1歳児 きんぎょ組)



パネルシアター『ぞうくんのさんぽ』
親子で楽しんで！
(1歳児 かめ・かに・きんぎょ組)



お父さん・お母さんがタヌキに扮して「つかまえてちょうぞ〜！」
(2歳児 らっこ組)



「オオカミさんをおどかしちゃえ〜」
(2歳児 ぺんぎん組)



給食への質問や感想も
たくさんいただきました。

Q&A
シリーズ

みんなで楽しもう！みんなで子育て☆

できないのに自分でしたがる どうしたらいいの？

2〜3歳にかけては、それまで何でも「親といっしょ」だったのが、一変して一人で行うことにおもしろさを見出す時期です。このころのやる気は気分次第。気持ちのいい時は自分でやりますが、そうでないと親に頼ります。心の揺れをうまくとらえて手助けやアドバイスをしてあげましょう。

こうしてみよう！

Point1 時間がかかってもまかせてみましょう。多少ボタンがちぐはぐでも裏返しでも、ひとりで着られたことをほめてあげましょう。着やすい服や環境を用意してあげることも大切です。

Point2 頼ってきた時がアドバイスのチャンスです。「できるところはやってごらん。できないところは手伝ってあげるね。」と言ってさりげなく手伝ったり、アドバイスしたりして、「自分でできた」という自信を子どもが持てるようにしてあげましょう。

☆それでも困った時は…

急いでいて時間がないときなど、どうしてもまかせられない場合は「今日はお母さんがやってもいい？」と確認し、なぜやらせてあげられなかったのか、後で落ち着いてからゆっくり説明してあげましょう。

ほっと美術館

タンポのきのこと
ちぎり貼りの落ち葉
(1歳児 かに組)



手形と落葉スタンプで
「秋の木」
(4歳児 しろうこ組)



落ち葉の上にたくさんのどんぐり！
(3歳児 いるか組)

<12月の行事予定>

3日(水) 描画展示(~9日)
名東小学校交流会
(5歳児 くじら組)

4日(金) やきいも

8日(月) 5歳児個人懇談開始

11日(木) もちつき

16日(火) 避難訓練

19日(金) 誕生会

☆お楽しみコンサート



作品展示が始まります！

十二月三日(水)〜九日(火)

《場所》あいあいホール

子どもたちの描いた絵には、一人ひとりの思いが詰まっています。絵にこめられた思いに心を寄せながら、見て下さいね。

インフルエンザ感染拡大を防ぐためのお願い

十一月に入り、園児のインフルエンザ感染が増え、ご家族が感染との連絡も増えていきます。感染が広がらないよう保育室やおもちゃの消毒等を行っていただきます。保育園は集団生活の場です。感染を拡大するための注意事項の確認をお願いいたします。

①感染が確認されたら速やかに保育園までご連絡ください。(ご家族が感染された場合も)

②家族が感染した場合は、できる限りの範囲でお休みのご協力をお願いいたします。

③兄弟が感染した場合は可能な範囲でお休みのご協力をいただけると幸いです。

《登園基準》
発症を0日とし、5日間休み。かつ解熱後、3日を経過から。

《編集後記》

秋も深まり、木々も色づいてあちこちで秋の風景が見られるようになりましたね。忙しい毎日ですがふと足をとめて、親子で秋を感じてみては。心がほっとするかも…。

(久)